

自動運転 実証運行



運賃 無料

乗車予約は
専用フォームから



- ・円滑な運行のため、発車予定時刻の5分前までにお越し下さい。（乗車前に予約状況等のご確認をさせていただきます。）
- ・ご不明点等は、お気軽に自動運転バス内の添乗員にお申し付けください。
- ・お手元で管理できない大きさの荷物を持つての乗車はお断りさせていただく場合がございます。
- ・荒天や自動運転システムの不具合、その他やむを得ない事情等により運休及び到着が遅れる場合がございますので、お急ぎの方は通常の路線バスやタクシー等をご利用ください。

自動運転バスで
もっとエリアを
楽しむ



➡ 乗換案内アプリ「沼津市モード」で
沼津港や駅周辺の地域観光情報をチェック！

乗換案内アプリ「ジョルダン乗換案内」に「沼津市モード」が登場！自動運転バスを含む経路案内や地域の観光情報をチェックできます。



➡ 沼津市商店街連盟のホームページで
地域のお店をチェック！

沼津市中心市街地の9つの商店街を紹介しています。お店の紹介や取材記事、Youtubeチャンネルでも沼津のお店情報をチェックできます。



お願い

📢 自動運転バスの円滑な運行の為に、交通ルールやマナーを守りましょう。
路上駐車や急な追い越し、道路への飛び出しは危険です。

📢 自動運転バスを体験して、皆様のご意見をお届けください！

自動運転技術を活用した交通課題解決の可能性を検証するため、乗車いただいた方にアンケート調査を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。なお、調査に当たり個人情報の収集は行いません。



連携団体



※事業の実施にあたっては、早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 森本章倫教授より、アドバイザーとしてご助言をいただいております。

お問合せ

沼津市 まちづくり政策課 交通政策室

TEL 055-934-4759

X-Tech
NUMAZU

自動運転の実証運行を行います

自動運転 バスに 乗ろう！



乗って
体感！

いつもの移動に
自動運転技術を
取り入れてみよう

沼津駅 ⇄ 沼津港

（沼津駅方向のみ「上土」に停留所あり。乗車不可、降車のみ可。）

自動運転レベル2 | 乗車定員 15人 | 運賃 無料

予約制

運行日

令和8年 2月 7日土・8日日・9日月
13日金・14日土・15日日・16日月
20日金・21日土・22日日・23日月・祝

乗車予約はこちら >>



※上記内容は変更になる場合があります
荒天時等の運休情報については
沼津市ホームページにてお知らせします▶





沼津のまちづくりと自動運転技術

沼津市は、鉄道による南北の隔たりや港の魅力が街中へ十分に届きにくい現状があるものの、**ヒト中心の魅力ある場所へと再生し、多くの人々が集い、交流し、住まい、回遊する都市として再構築していく動きが広がっています。**また、少子高齢化やドライバー不足などの課題も、地域の移動のあり方を見直すきっかけになっています。こうした中、沼津駅周辺総合整備事業は南北交通が劇的に改善され、沼津駅-沼津港エリアの回遊性が向上します。現在この流れを活かした都市空間づくりが進められており、自動運転バスの取り組みもその一つです。



歩行者空間を拡幅した沼津駅-沼津港線のイメージ
出典：沼津市公共空間再編整備計画

目指す自動運転技術のレベル

今回の実験

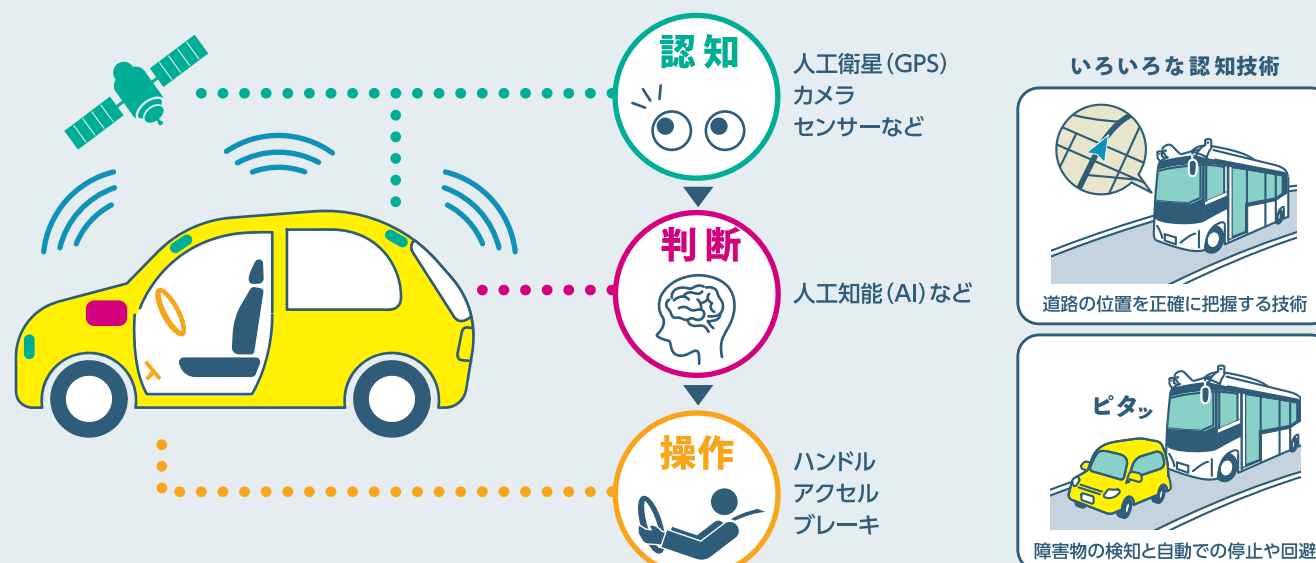


POINT

- レベル2自動運転により運転効率が向上し、ドライバーの負担が軽減されます。ゆくゆくは、長期的な就労環境の改善や新たな人材の増加に繋がるのが期待されています！
- 現状日本では、国土交通省による認可と公安委員会による許可を得ることで、レベル4による走行が可能です。沼津市もレベル4自動運転の実装を目指しています！

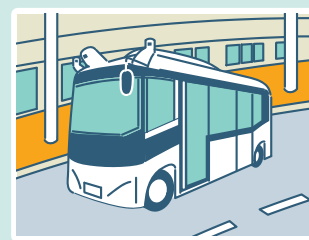
自動運転車の仕組み

「自動運転」は、運転の3要素〈認知〉〈判断〉〈操作〉をドライバーの代わりにやってくれます。



自動運転が導入されると、将来こんな効果が！

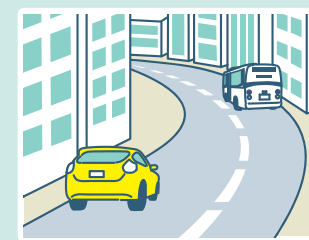
地域公共交通の維持・改善・運転の効率化



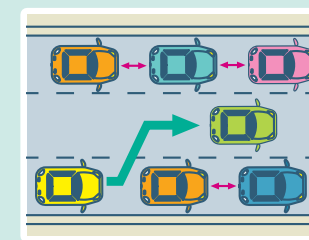
ドライバー不足への対応



交通事故の削減



渋滞の緩和・解消



以下の4つの他にも、「沼津駅」-「沼津港」間のメインストリートを自動運転バスが走行することで、「港」のにぎわいが「まちなか」へ波及していくことが期待されます！

自動運転が苦手なこと

人と同様に、自動運転バスにとっても難しい場面があります。

死角

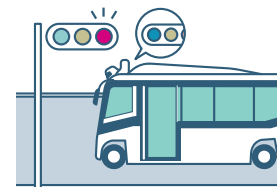


見通しが悪い交差点では死角情報がわからず、状況把握・危険回避ができません



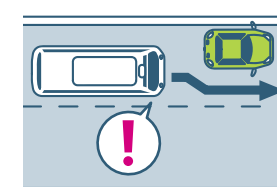
ロータリー等では、普通車、タクシー、自転車、歩行者、バスなど多くの交通参加者が存在するため、錯綜が発生します

信号

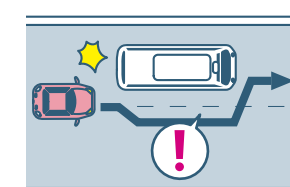


交差点進入直前に信号が赤になることにより急ブレーキが発生することがあります

路上駐車・急な追い越し



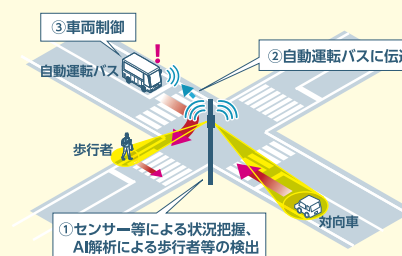
路上駐車回避が困難な場合があります



急な追い越しをされると、急ブレーキとなりやすいです

沼津市の実証実験のPOINT! (苦手なことに対する取り組み)

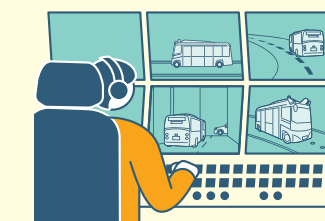
「路車協調システム」で死角への対応



死角が生じやすい交差点等に、自動運転を支援するセンサー等を設置。地上からも歩行者や対向車を検知し、バスに伝えることで安全性の向上を図ります。

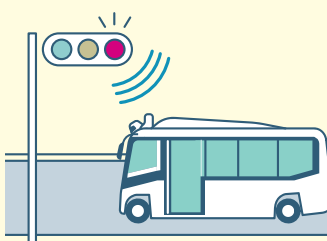
沼津駅ロータリーで実施

「遠隔監視システム」による車内外の監視でレベル4対応



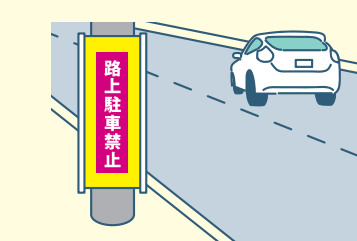
レベル4を実現するには、遠隔から車内外の様子を監視するシステムの導入が必要です。緊急時は、遠隔から試乗客とやり取りをしたり、操作を行ったりします。

「信号連携機器」で信号への対応



信号の切り替わり情報が事前に車両に伝達されることにより、急なブレーキを抑制し円滑な走行が可能となります。

看板の設置で路上駐車等への対応



看板を設置し、路上駐車を控えることを呼びかけています。自動運転バスにとだけでなく、自転車にとっても安全な道路になります。